

事業概要説明シート

事務事業番号 10402290024

事務事業名	健康・医療・福祉フェスティバル開催事業		
事業開始年度	1989(H1)年度	担当部署	健康部 健康総務課

根拠法令	なし
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他( 医師会・歯科医師会・薬剤師会・枚方保健所・社会福祉協議会・枚方市で構成される実行委員会方式 )
目的 (何のために)	健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、その推進事業の一環として市民の健康医療と福祉に対する意識の高揚を図るとともに、健康・医療・福祉に係る関係機関の連携を強化する。
対象 (誰・何を対象に)	市内在住・在職・在学者
事業内容	医師会・歯科医師会・薬剤師会・枚方保健所・社会福祉協議会・枚方市で構成される実行委員会方式により、ラポールひらかたにおいて、無料の医師相談、フッ素体験(虫歯予防)、薬草を知る機会の提供、障害者団体による模擬店の実施やウォーキングなど、健康や医療、福祉に関する各種催しを行う
類似事業	—
事業の必要性	健康・医療・福祉の分野に携わる各団体・機関がイベントの開催とそれに向けた企画・立案等の検討を行う事で、団体間の連携が深まるとともに、より効果的に市民の健康・医療と福祉に対する意識の向上を図ることができる。

コ ス ト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	1.24人	10,032千円	0.83人	6,640千円	0.83人	6,562千円	
再任用職員		0千円		0千円		0千円	
非常勤職員等							
人件費計(A)		10,032千円		6,640千円		6,562千円	
直接経費(B)		2,000千円		2,000千円		2,000千円	
総事業費(A+B)		12,032千円		8,640千円		8,562千円	

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金		0千円		0千円		0千円	
府支出金		0千円		0千円		0千円	
受益者負担(使用料等)		0千円		0千円		0千円	
その他		0千円		0千円		0千円	
一般財源		12,032千円		8,640千円		8,640千円	

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容		金 額
	負担金		2,000千円
			千円
			千円

# 事業概要説明シート

事務事業番号

10402290024

事務事業名	健康・医療・福祉フェスティバル開催事業		
事業開始年度	1989(H1)年度	担当部署	健康部 健康総務課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① 来場者数	人	約3,000	約2,400	約2,400
	② 来場者アンケートにおいて「とても良かった」又は「まあまあ良かった」と回答した人の	%	89	94	94
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/来場者数	円	4,011	3,600	3,600
	②				
	③				

成果目標 (目標とする成果)	健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、その推進事業の一環として市民の健康医療と福祉に対する意識の高揚を図るとともに、関係団体間の連携を深め、以て市民の健康・医療・福祉の向上に資する。				
-------------------	---	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	-				
-------------------------	---	--	--	--	--

特記事項	平成24年8月4日の健康医療都市ひらかたコンソーシアムの設立を受け、平成24年度から、イベント名称を「健康福祉フェスティバル」から「健康・医療・福祉フェスティバル」に変更するとともに、コンソーシアム連携事業と位置付け、コンソーシアム構成団体である関西医科大学から講師を招き、「健康を科学する体験型講座」を実施した。				
------	---	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	健康福祉の啓発・推進を目的に、実行委員会において、催し内容についての検討・企画・運営を行う。
--	---------	--

一次評価結果 (平成24年度)	成果の検証が必要では	
--------------------	------------	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	来場者に対して行ったアンケートにおいて、「健康・医療・福祉フェスティバルに参加してどうでしたか」という問いに、「とても良かった」又は「まあまあ良かった」と回答した人の割合は、昨年度と同様の94%と高い水準であることから、引き続き、市民満足度を維持・向上させることができるような企画・立案に努める。また、「健康医療都市」を目指す取り組みの一環として、「健康医療都市コンソーシアム」と連携した取り組みを事業内容に追加するとともに、多様な年齢層の参加を促すため、健康増進関係の他の催しを、健康・医療・福祉フェスティバルにおいて実施する。
----------------------------------	----	---